

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 3 区分

【発行日】平成21年10月1日(2009.10.1)

【公表番号】特表2009-506900(P2009-506900A)

【公表日】平成21年2月19日(2009.2.19)

【年通号数】公開・登録公報2009-007

【出願番号】特願2008-529082(P2008-529082)

【国際特許分類】

B 2 4 D 3/28 (2006.01)

B 2 4 D 3/00 (2006.01)

B 2 4 D 11/00 (2006.01)

【F I】

B 2 4 D 3/28

B 2 4 D 3/00 3 4 0

B 2 4 D 11/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月11日(2009.8.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の研磨粒子と結合剤とを含む研磨物品であって、該結合剤が、ポリイソシアネートとポリオキシランとの反応によって形成されるポリマーを含み、その結果得られる結合剤が、ウレタン結合および尿素結合を実質的に含まない、研磨物品。

【請求項 2】

複数の研磨粒子と結合剤とを含む研磨物品であって、該結合剤が、ポリイソシアネートとポリオキシランとの反応によって形成される第 1 ポリマー、および第 2 重合反応によって形成される第 2 ポリマーを含み、その結果得られる結合剤が、ウレタン結合および尿素結合を実質的に含まない、研磨物品。

【請求項 3】

複数の研磨粒子を提供する工程、ポリイソシアネートとポリオキシランとの反応生成物によって形成されるポリマーを含む結合剤を提供する工程であって、その結果得られる結合剤が、ウレタン結合および尿素結合を実質的に含まない工程、並びに該研磨粒子と該結合剤を裏材上に分配する工程、を含む、請求項 1 または 2 に記載の研磨物品の製造方法。